

角形鉄蓋

平成 3 年 4 月 1 日OWMS制定
(平成10年 3月31日OWMS廃止)
平成10年 4 月 1 日仕様制定

1. 適用範囲

この仕様は、消火栓室用の角形の鉄蓋について規定する。

【備考】この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. 引用規格

次に掲げる規格は、この仕様に引用されることによって、この仕様の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

J I S B 0 4 0 3 (鋳造品 - 寸法公差方式及び削り代方式)
J I S B 7 5 0 2 (マイクロメ - タ)
J I S B 7 5 0 7 (ノギス)
J I S B 7 5 1 2 (鋼製巻尺)
J I S G 5 5 0 2 (球状黒鉛鋳鉄品)
J I S Z 2 2 0 1 (金属材料引張試験片)
J I S Z 2 2 4 1 (金属材料引張試験方法)
J I S Z 2 2 4 3 (プリネル硬さ試験方法)
J I S Z 8 4 0 1 (数値の丸め方)
J W W A B 1 3 3 (水道用角形鉄蓋)
J W W A K 1 3 9 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)

3. 定義

この仕様で用いる主な用語の定義は、次による。

3.1 鉄蓋

蓋と受枠との総称。

3.2 平受け構造

蓋と受枠の接触面を双方がたつきのないように機械加工にて平滑に仕上げ、蓋底面の四辺を受枠の棚に接触させて受ける構造。

3.3 形式試験

鉄蓋が当仕様書の形式どおりに作られているかどうかを、確認するための試験。なお、形式とは構造、形状及び寸法。

4. 種類

鉄蓋の種類は、表1のとおりとする。

表1 鉄蓋の種類

呼 び 名	形 状	蓋の寸法(mm)
消火栓鉄蓋(単口)	角 型	467×349
消火栓鉄蓋(双口)	角 型	676×466

5. 構造、形状、寸法、質量

鉄蓋の構造、形状、寸法及び質量は付図1～4による。

なお、受枠棚部及び蓋底面の接する四辺は機械加工により平受け構造とし、蓋と受枠棚部の接触面は双方がたつきのないよう仕上げ、蓋と受枠は飛散防止用鎖で連結する。

また、付図1～4に示す鉄蓋の鑄造寸法公差は、JIS B 0403に規定する鑄造 公差等級CT11とし、肉厚の寸法公差の等級はCT12による。

6. 材 料

鉄蓋の材料は、通常の使用及び施工に十分耐えられるだけの強度及び耐久性を有しなければならない。

なお、材料はJIS G 5502に規定する球状黒鉛鑄鉄品とし、10.3.1～10.3.3によって試験を行ったとき、表2を満足しなければならない。

表2 材料

種 類	部 材	記 号	引張強さ(N/mm ²) {Kgf/mm ² }	伸び (%)	硬 さ (HB)	黒鉛球状 化率(%)
消火栓鉄蓋(単口・双口)	受枠・蓋	FCD600	600{61}以上	8～15	210以上	80以上

7. 塗 料

塗料は、JWWA K 139に規定する塗料、若しくは同等品以上とし、乾燥が速やかで、密着性に富み、防食性及び耐候性に優れた塗料でなければならない。

なお、JWWA K 139の規定外の塗料を用いる場合は、その品質が同規格を満たしていることを示す試験成績書を提出し、本市の承諾を得ること。

8. 外 観

8.1 鉄蓋の外観

鉄蓋の内外面はなめらかで、こぶ、きず、錆びり、巣などの有害な欠点があってはならない。また、受枠底面はコンクリートブロック等への装着が緊密にできるよう、平滑に仕上がっていること。

8.2 塗装後の外観

塗装後の外観は、塗り残し、あわ、ふくれ、はがれ、他物の付着、塗りだまり、著しい粘着その他使用上有害な欠点があってはならない。

9. 検 査

(1) 検査は、次の項目について行い、5.～8.及び12.に適合しなければならぬ。

- a) 材料検査(引張、伸び、硬さ、黒鉛球状化率)
- b) 構造、形状、寸法及び質量検査
- c) 嵌合検査
- d) 外観検査
- e) 表示検査

(2) 形状、寸法、質量、塗装、外観、表示及び嵌合等については、日本水道協会検査規定集に規定する抜取検査方法その2により行うこと。

10. 試験方法

10.1 外観及び形状

鉄蓋の外観及び形状は、目視によって調べる。

10.2 寸 法

鉄蓋の寸法は、JIS B 7502に規定するマイクロメータ、JIS B 7507に規定するノギス、JIS B 7512に規定する鋼製巻尺、又はこれらと同等以上の精度を有するものを用いて測定する。

10.3 材料試験

材料試験は、JIS G 5502の11.(試験)に規定された方法によって供試材を予備を含め3個鋳造し、その内1個の供試材を用いて次によって行う。

10.3.1 引張試験、伸び試験

引張試験、伸び試験は供試材からJIS Z 2201により作成した4号試験片を用いて、JIS Z 2241によって試験を行い、引張り強さと伸びを測定する。

10.3.2 硬さ試験

硬さ試験は、供試材から作成した試験片を用いて、JIS Z 2243によって試験を行い、硬さを測定する。

10.3.3 黒鉛球状化率判定試験

黒鉛球状化率判定試験は、10.3.2の試験を行った試験片を良く研磨し、JIS G 5502の11.6（黒鉛球状化率判定試験）によって試験を行い、判定する。

10.4 嵌合試験

塗装前、塗装後において蓋と受枠とを嵌合させ、蓋のがたつきの有無を検査する。

10.5 質量

台秤等により質量を計測する。

なお、質量の公差は蓋、受枠とも標準質量を基準として+側は制限なし、-側は4%以下とする。

10.6 試験結果の数値の表し方

試験結果の数値の表し方は、JIS Z 8401によって丸める。

11. 形式試験

形式試験は、鉄蓋の種類ごとに5.~8.及び12.に適合していることを確認の上で、10.4及び10.5の試験を行い、各項目の規定に適合していることを確認する。

12. 表示

(1) 蓋の裏面及び受枠の外面には、次の事項を鋳出し、または容易に消えない方法で表示しなければならない。

(1) Dの記号

(2))(の記号

(3) 刻印座

(4) 製造年

(5) 製造者名又はその略号

(2) 蓋の表面には、次の事項について、名称又は記号及び略称で高さ3mm~5mm以上(付図1~4のとおり)で鋳出ししなければならない。

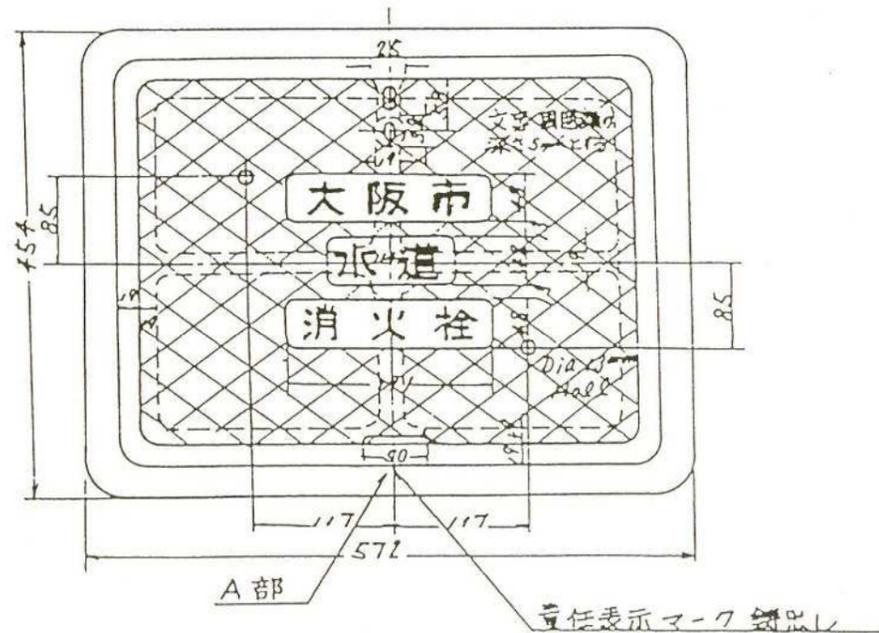
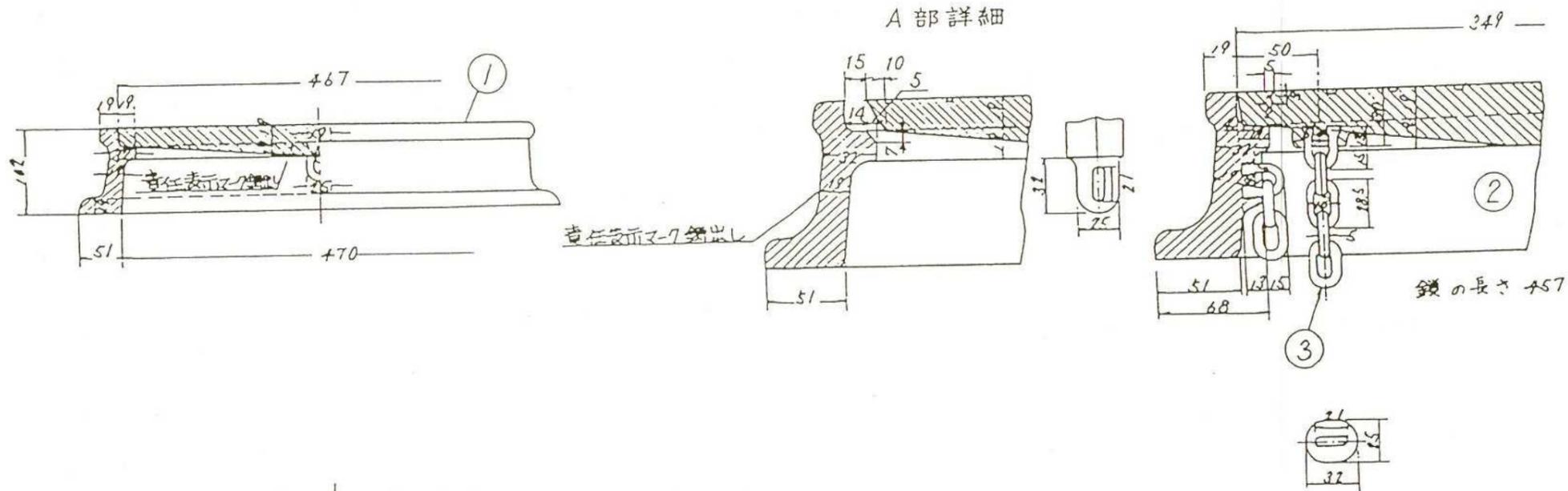
(1) 「大阪市水道局」「大阪市工業用水道」

(2) 「消火栓」「双口消火栓」

13. その他

蓋と受枠はセットした状態で納入すること。

付図-1



単位：mm

責任表示マーフの図

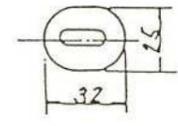
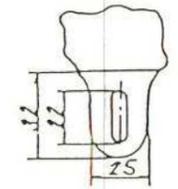
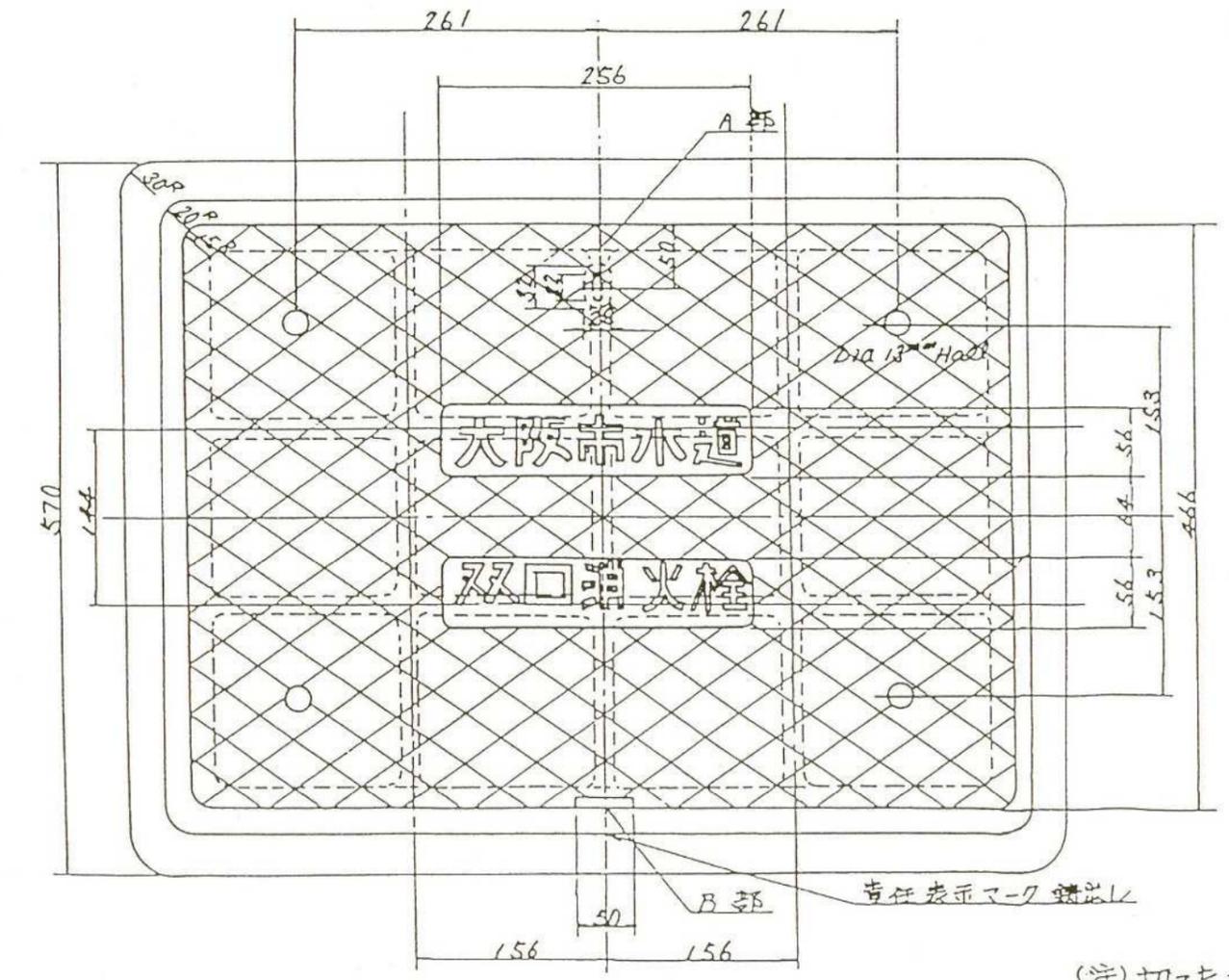
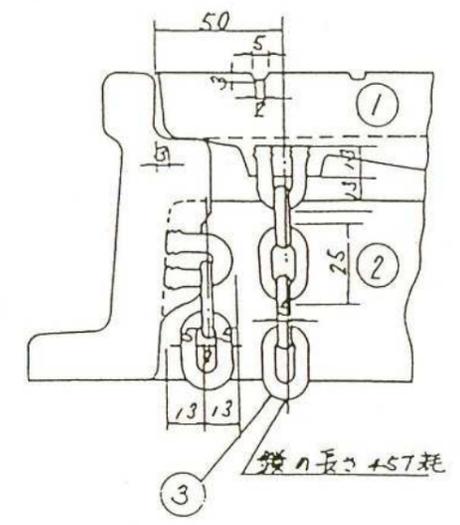
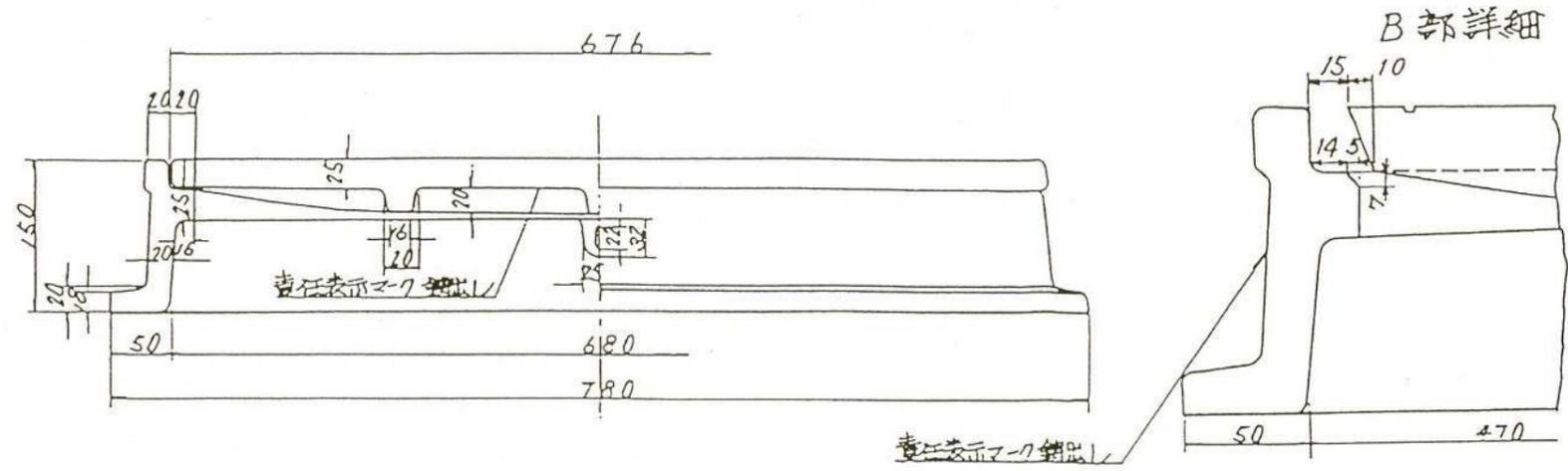
D水〇76⊗
 扶 刻 製 製造業者名又はその略号
 痕 印 造
 記 号 産 年

(注) 切-カ 鎖は充分電気溶接すること

品番	名称	材質	数量	質量	摘要
1	蓋	FCD600	1	21kg	JIS G 5502
2	受枠	FCD600	1	35kg	JIS G 5502
3	鎖	丸鋼又は SS400・330	1	蓋の質量 に含む	JIS F 2106

年月日	図面番号	□□□□□□□□
製	検	計
大	阪	市
水	道	局
水	道	部
図	消火せん鉄ふた(単口用)	
名	上水道用 56kg	
尺	寸	品

付図-2



単位：mm

責任表示マーク図

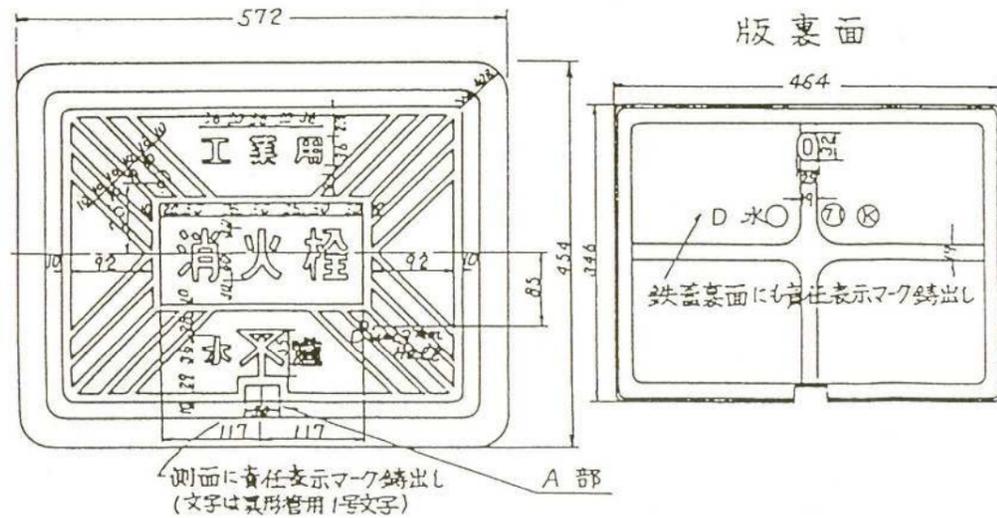
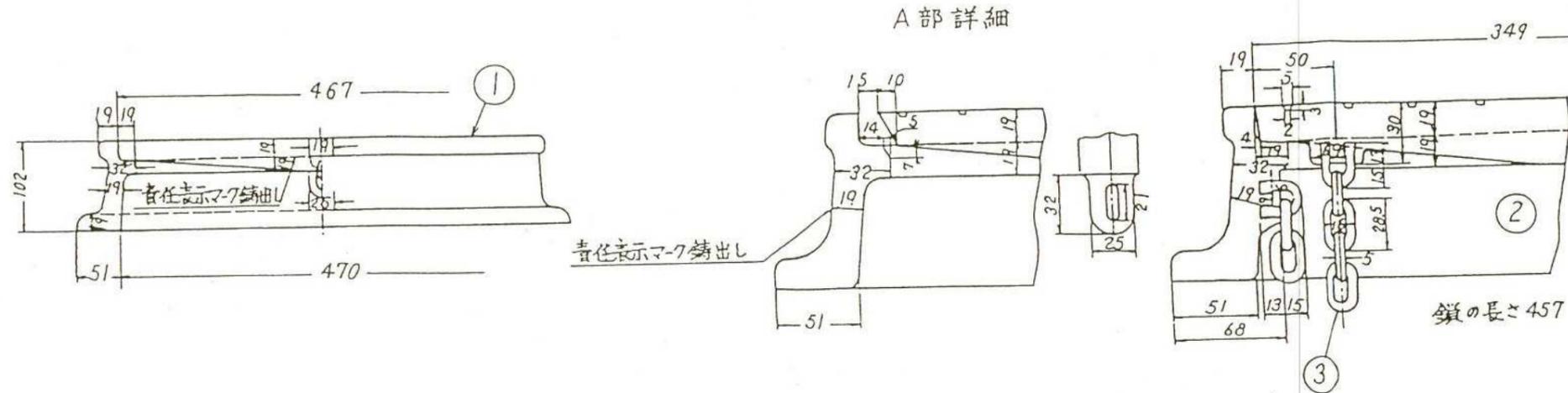
D水〇76
 枚有記号
 刻製印
 製造年
 製造業者名又はその略号

(注) 切った鎖は充分電気密接すること

品番	名称	材質	数量	質量	摘要
1	蓋	FCD600	1	51kg	JIS G 5502
2	受枠	FCD600	1	67kg	JIS G 5502
3	鎖	丸鋼又は SS400・330	1	蓋の質量 に含む	JIS F 2106

年月日	図面番号	□□□□□□□□
製 図 者	検 査 者	製 造 年
大阪府水道局給水部		
図 面	消火せん鉄ふた(双口用) 上水道用 118kg	
尺 度	品番	

付図-3



責任表示マークの図

D 水〇76 ⊗

枚 刻 製 製造業者名又はその略号
 質 印 造 座 年

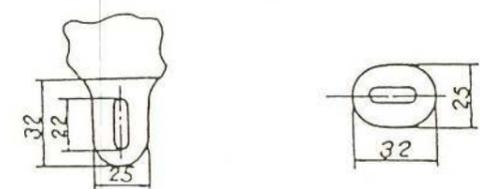
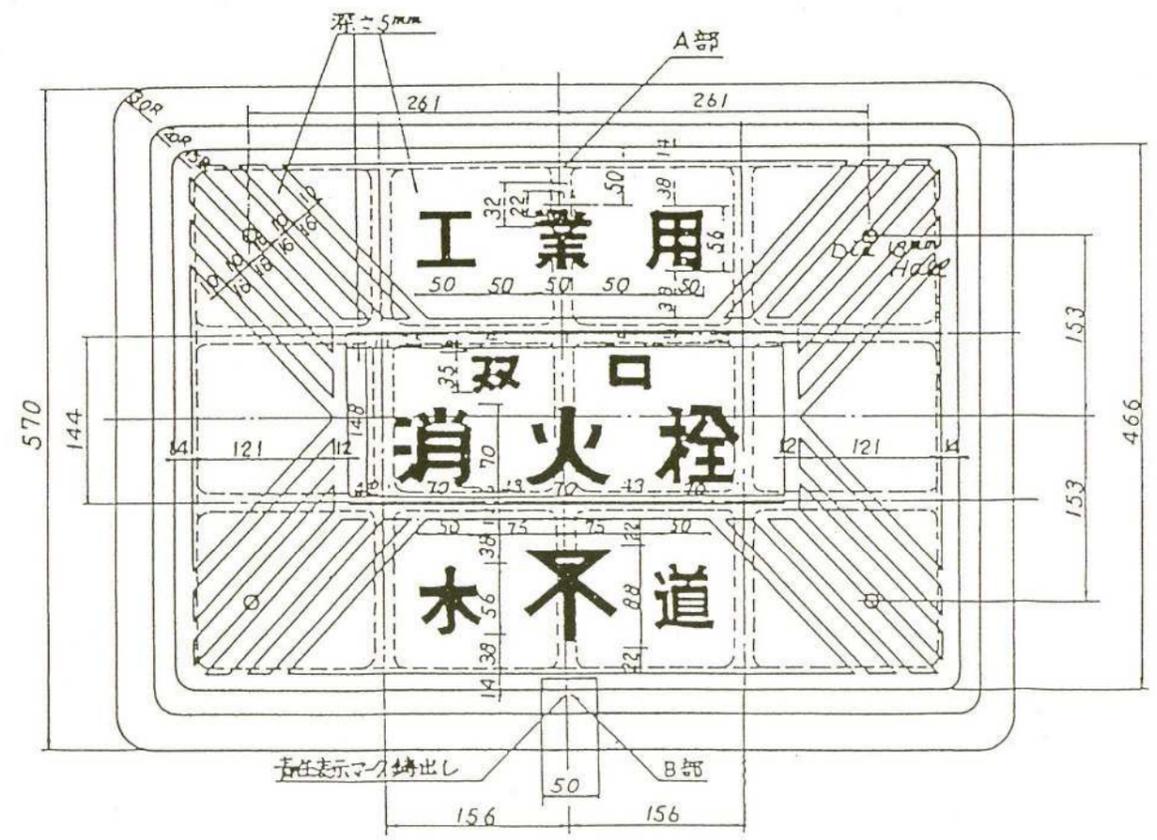
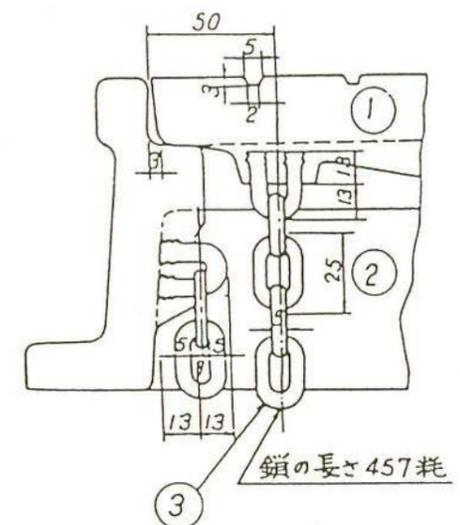
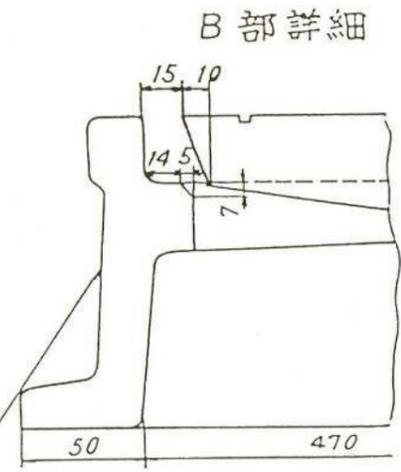
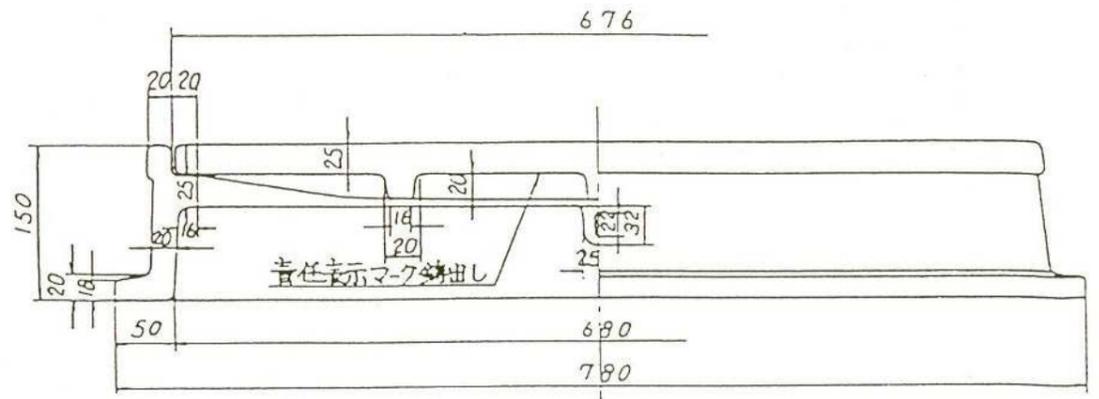
(注) 切った鎖は充分電気溶接すること

単位: mm

品番	名称	材質	数量	質量	摘要
1	蓋	FCD600	1	21kg	JIS G 5502
2	受枠	FCD600	1	35kg	JIS G 5502
3	鎖	丸鋼又は SS400-330	1	蓋の質量 に含む	JIS F 2106

年月日	区画番号	□□□□□□□□
課長	係長	調査
大阪市水道局工務部管理課		
図名	消火せん鉄ふた(単口用) 工業用水用 56kg	
尺度	品番	

付図-4



単位：mm

責任表示マーク図

D 水〇 76 ⊗
 枚 刻 製 ⊗
 質 印 造 ⊗
 記 座 年 ⊗
 号 号 号 号
 製造業者名又は
 製造年
 製造者
 製造年
 製造者
 製造年

品番	名称	材質	数量	質量	摘要
1	蓋	FCD600	1	51kg	JIS G 5502
2	受枠	FCD600	1	67kg	JIS G 5502
3	鎖	丸鋼又は SS400・330	1	蓋の質量 に含む	JIS F 2106

年月日 図面番号 □□□□□□□□

図面
 消火せん鉄ふた(双口用)
 工業用水用 118kg

尺度 品番

(注)切った鎖は充分電気溶接すること